

# プレゼンテーションアワー 2022年度 活動報告書

総合文責：小島未莉

## 1. Introduction

*Presentation Hour* is a casual event with the purpose of *ideas worth sharing*, where anybody can talk about anything from their hobby to possession. The special twist of this event is that the presentations made here consist of 20 slides, 20 seconds each. It is open to all Nagoya University members free of charge, and people from different faculties can join to listen to the presenters. We aim to create a relaxed atmosphere throughout the event by preparing coffee and snacks.

*Presentation Hour* first started as a special event of *Small World Coffee Hour* in 2014, after which it became an independent project, aiming to hold an event every semester, twice a year. Our goal is to create a platform for both Japanese and international students of different backgrounds and majors, to share their ideas, research topics, and feelings. Therefore, *Presentation Hour* is held in both Japanese and English.

Recently recruiting staff has been difficult. Until summer 2022, we could not hold any event due to the shortage. Therefore, the first event this year was in October. Our members became presenters since our members are already aware of the event, which enables us to hold the event with minimum preparation. Also, we rented Idea Stoa as the venue so that we can attract more different people. Topics were free, and the presenters shared topics such as *Mikoshi* culture in Japan, experiences of study abroad, and experiences of non-academic activities leading to career paths. Our second event of the year was in March 2023. We asked our Coffee Hour and Presentation Hour alumni and 2 people presented in the event. Including another student, we had 3 presenters and the topics were all free as well. Such topics were about the career paths of intercultural activity students' groups, the Japanese tea culture *Chanoyu*, and how to enjoy learning another language. This event also became an alumni gathering and with participants from various fields, we were able to interact and share different values.

Our goals next year are to recruit new organizers who would create *Presentation Hour* with us and focus on spreading the word about the project so we could reach more people who might be interested in it.

## 2. 団体紹介

Presentation Hour(以下プレゼンアワーと省略)は、「Small World Coffee Hour」(以下コーヒアワーと省略)の特別企画として 2014 年に発足し、以来、年に 2 回、各学期に 1 回を目標にプレゼンテーションイベントとして企画・運営をする団体である。ただのプレゼンテーションではなく、20 枚のスライド、それぞれが 20 秒と、簡潔に内容を伝えることが求められている。そして、留学生や日本人学生など多様な文化や専門をバックグラウンドとして持つ学生がアイデアを自由に共有する場所を提供することを目的としている。

近年は、新型コロナの影響によりメンバーの数が減少により存続が懸念されている。そのため 2022 年度は春学期は活動を休止して、秋学期より再開することとなった。10 月には 3 年ぶりの完全対面イベントを国際棟を離れ Idea Stoa にて実施した。メンバーが登壇することによって少数精鋭での開催を可能とした。日本文化を神輿という側面から切り取り、その魅力や継承についての内容だったり、交換留学経験、そして名古屋大学での課外活動経験がキ

キャリアややりたいことにどう形成されるのか、など深く探求された内容であった。そして3月には同窓会を兼ねた対面イベントを国際棟で開催した。卒業生やメンバーの知り合いの人に登壇をお願いし前回と同様に運営メンバーが少人数でも開催することができた。名古屋大学での国際交流経験と卒業後の繋がり、茶の湯の文化、そして言語勉強法に関してなど、内容も幅広く多くの共感が得られるものであった。

来年度以降も引き続きメンバーの確保が重要な課題となる。開催方法や手段を工夫して今後も何らかの形で継続できる体制を確立していきたい。

## 2-1. 理念

留学生、日本人学生を問わず、プレゼンターが自分の経験、活動や興味を発信し、オーディエンスがそうしたプレゼンターの活動や考え方をすることで、参加者全員の知見を広げていくことを目標としている。それぞれの文化的背景を考慮した上でプレゼンターとオーディエンス、もしくはオーディエンス同士が交流を深めることができるように心がけている。

## 2-2. 特徴

- 有志の学生が中心となって活動を行っている（学部・学年・国籍は問わない）。
- 誰でも参加できるようなオープンなイベントを1学期に1回開催できるように企画・運営を行っている。
- プレゼンターには様々な価値観、文化や専門をバックグラウンドとして持つオーディエンスに対しての配慮（言語、文化、専門知識）をしていただくことを心掛けている。

## 3. 活動紹介

### 3-1. 活動について

#### ● ミーティング

週に1度（毎月3～4回）の頻度でお昼休みに Zoom や対面でミーティングを行い、2ヶ月弱の準備で1回のプレゼンターイベントを企画している。ミーティングではプレゼンター募集のチラシ作り、プレゼンターとの顔合わせ、リハーサル、プレゼンター当日のスケジュール相談、担当役割決めなどを行っている。

#### ● 広報活動

スタッフは SNS にて、イベントの約1ヶ月前から広報活動を開始する。ポスターを作成し、プレゼンターの紹介や、リマインドを継続的に投稿する。また、事務の職員の方や先生方に協力していただき、各部局や学生が閲覧する掲示板への掲載をした。

#### ● 連携活動

スタッフの人数が少ないことと、幅広い参加者やプレゼンターに参加してもらうために他の学生グループと共同で主催することがあった。本年度は会場を Idea Stoa で開催したり、コーヒーアワーやプレゼンテーションアワーの卒業生を呼ぶことで、より多くの人に届ける工夫をした。

### 3-2. 2022年度の活動

【10月 2022年度秋季プレゼンテーションアワー】

文責：早川佳太

「第17回プレゼンテーションアワー ～世界が広がる20秒～」

日時・場所：10月26日（水）14:00～16:00 @NIC Idea Stoa

参加人数：約15人

#### ● イベント概要

今回は久々に対面会場のみでの開催となった。各プレゼンテーションの間に Q&A を挟む形

式で進行したが、Q&A の時間には参加者から質問が飛び交いプレゼンターとの間で議論を行うようなインタラクティブな形式を実現できた。また、今回は全体的にやわらかいテーマが多かったこともあり、参加者が学びを得ながらも和やかな雰囲気で行った回になった。

- 実施した感想

初めて会場として利用した Idea Stoa であったが、設備、環境共にプレゼンテーションアワーの実施に適したものであると感じた。大型のスクリーンを備えた広々とした会場であるかつ、ステージは高さが一段上がっていながらもオーディエンスとの距離が近く、会場に一体感があった。試用期間が終了すると利用には所定の料金がかかるということであるが、今後ぜひ当地での開催を検討したい。

- 気づき (改善点など)

Q&A の際に日本語と英語の翻訳対応を行うのが少し難しかったように思う。いずれかの言語で質問が出た際にはプレゼンターがどちらの言語で回答するのか、また翻訳が必要な場合にはスタッフのうち誰が担当するかなど事前に決めておくにより一層スムーズに Q&A が進行したように思う。

- ポスター (日英)



- 当日の様子



【2023年3月 プレゼンテーションアワー】

文責：小島未莉

「第18回プレゼンテーションアワー ～世界が広がる20秒～」

日時・場所：3月4日（土）14:30～16:30 @国際棟ラウンジ

参加人数：約15人

● イベント概要

第11回ぶりの国際棟での開催となった。今回はコーヒーアワーやプレゼンテーションアワーの卒業生と、名古屋大学の現役学生の3名をプレゼンターとして呼び出した。そのため参加者も卒業生とその家族、現役の名古屋大学生や留学生、という多様性に富んだ回であった。また、従来のネットワーキング型の交流会ではなく、体験型の茶の湯を通じた交流会を実施した。

● 実施した感想

仕事の話や大学時代の国際交流の話、また大人の習い事や日本文化など、卒業生から生き生きとした話を聞くことができた。そしてコーヒーやお菓子を提供しているため、刺激的であるが、とても落ち着いた暖かい雰囲気イベントであったと感じる。また、茶の湯体験会では、作法を伝授していただきながらお茶を点てたので学びが多かった。要望により遠隔参加者とZoomで繋ぎ、当日までの準備において臨機応変に対応ができたと感じる。

● 気づき（改善点など）

スタッフが少ないため、当日の手伝いをしてくれる方がいたことが大変助かった。スタッフを増やしていくことにも注力するが、あらかじめ仕事内容を定めて当日ボランティアを募集することもできるのではないかと感じた。また、体験型の交流会も大盛況であったことから、今後も交流会を工夫して実施することも選択肢として開催方法や内容を考えていきたい。

● ポスター（日英）

**20 Seconds of Inspiration**  
**Presentation Hour' 18**

**3月4日（土）**  
**14:30-16:30**  
**@国際棟ラウンジ**

**～テーマ～**

- ・早川佳太  
投資を通して世界を見てみませんか？
- ・アリウナー ノミン  
映画で外国語を学んだ私の経験
- ・杉森州平  
名大の国際交流とその後
- ・山家真理  
茶の湯と私と続ける理由

**お申し込みはこちら！**

<https://forms.gle/wUk1eZ1stUueN19>

主催：名古屋大学グローバル・エンゲージメントセンター（旧国際教育交流センター）支援チーム、プレゼンテーションアワー実行チーム  
Email: presentation.hour@gmail.com Instagram: @nucoffeehour

**20 Seconds of Inspiration**  
**Presentation Hour' 18**

**March 4th**  
**14:30-16:30**  
**@International Building Lounge**

**-Topics-**

- ・Keita Hayakawa  
Why don't you look at the world through investment?
- ・Nomin Ariunaa  
My experience of learning languages through movies
- ・Shuhei Sugimori  
International Exchange at Nagoya University and Beyond
- ・Mari Yamaga  
CYANOYU and Reason to Continue

**Register From Here!**

<https://forms.gle/wUk1eZ1stUueN19>

Organized by: Nagoya University Support Team, Global Engagement Center (former IERC), Nagoya University International Hub  
Email: presentation.hour@gmail.com Instagram: @nucoffeehour

インスタグラム用スクエアサイズ



● 当日の様子



4. メンバー構成と心がけていること

● 修士2年生

アンドリュシュカイト・アグネ（環境学研究科）

他のメンバーと協力しながら、発表者にとっても参加者にとっても、できるだけ自由で安全な空間作りを心がけています！

- 4年生

小島未莉（経済学部）

状況に対応しながら様々なアイデアが飛び交うイベント作りを心がけています。今後もどんな形であれ、幅広いバックグラウンドを持つプレゼンターや参加者が集まるイベントを作りたいです。

早川佳太（経済学部）

参加者の皆さんが視野を広げることができるようなイベント作りを心がけています。私は今年度で卒業しますが、今後もプレゼンテーションアワーで素敵な交流が続くことを願っています。

- 2年生

石川幹（工学部）

プレゼンターと参加者が Q&A セッションなどを通して、交流できるイベントを作っていきたいです。